

妊娠 出産 乳幼児期

ネウボラって？

フィンランド語で「相談する場所」が日本語に近い意味。フィンランドでは、「ネウボラ」として、かかりつけの担当者や専門職が、妊娠前から就学期まで切れ目なくサポートしています。

【電話相談／仙北市保健課】
《固定電話》 ☎ 43-2252
《携帯電話》 ☎ 080-2813-0835



仙北市ホームページはコチラ！



対象 ▶ 平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれの方（小学6年生相当）
…令和3年4月に中学校に入学する方

対象 ▶ 平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれの方（年長児相当）
…令和3年4月に小学校に入学する方

MR（麻しん風しん）2期

次の予防接種は、無料でできる期間が3月31日までです。接種期限を過ぎると、接種料金が自己負担となりますので、期間内に接種してください。
※予防接種は令和2年4月にお渡ししています。お手元がない方は母子健康手帳を持参し、保健課までお越しください。

接種時期がまっています！

なぜ予防接種は必要なの？

4月の入園・入学・進級に備えて、接種忘れがないか子どもの母子健康手帳を確認して必要な予防接種を受けましょう。
予防接種がまだお済みでない方は、医療機関に予約をして体調のよいときに接種しましょう。

感染症から子どもを守ろう

接種忘れがないか母子健康手帳を確認しましょう！



12月22日から撮影が始まり、仙北市では武家屋敷通り、カフェ「ねずねこ」、内陸線の駅や車両、田沢湖モヤ森自転車道などで撮影が行われました。かくのだてフィルムコミッションは、ロケハンの同行撮影時の仲介申請、エキストラ手配などの支援を行いました。
会見には主演の工藤綾乃さん、監督の曾根剛さん、栗石町の猿子恵久町長、門脇光浩市長が登壇し



記者会見の様子。左から2人目が曾根監督。

（会長 坂本洋）

かくのだてフィルムコミッション

ロケーションだより Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッション (仙北市観光課内) ☎ 43-3352 <https://kakunodate-fc.jp/>

昨年12月24日に仙北市と岩手県栗石町合同による地域発信型映画「リフレインの鼓動」の製作発表会見が仙北市役所角館庁舎で行われました。
「リフレインの鼓動」は、吉本興業株式会社の地域創生事業の一環で、東日本大震災から10年の節目の今年「絆」をテーマに東北6県を舞台とした映画の一つとして、企画されたものです。
12月22日から撮影が始まり、仙北市では武家屋敷通り、カフェ「ねずねこ」、内陸線の駅や車両、田沢湖モヤ森自転車道などで撮影が行われました。かくのだてフィルムコミッションは、ロケハンの同行撮影時の仲介申請、エキストラ手配などの支援を行いました。
会見には主演の工藤綾乃さん、監督の曾根剛さん、栗石町の猿子恵久町長、門脇光浩市長が登壇し

エスディージーズ **SDGs** を広める人 vol.4
西宮 三春 さん
問 仙北市地方創生・総合戦略室 ☎ 43-3315

仙北市は平成30年6月に「SDGs 未来都市」に選定されて以来、シンポジウムやポスター、広報などで周知活動をしています。このコーナーでは、少しずつ広がりを見せるSDGsの重要性を理解し、自ら積極的に行動している人をご紹介します。

西宮三春さんはこんな方です！

- ★仙北市消防団 本部 班長
- ★がっこの学校 いぶりがっこう 主宰
- ★仙北市支え合い協議体 会長
- ・仙北市男女共同参画推進委員会 副会長
- ・あきたF・F推進員（男女共同参画の推進）

西宮さんの取り組みは様々な目標に繋がっています。数ある取り組みの中から、★マークの三つをご紹介します！

★仙北市消防団員

“助けられる命”を助けることができる市民を増やしたい
仙北市初の女性団員として、平成21年に消防団に入団後、各種訓練、防災啓発、災害現場への出動などを経験し、「応急手当普及員」、「応急手当指導員」の資格を取得。消防署からの協力要請を受けて、企業や町内会、子どもたちにも救命講習を行っています。
もしもの時に大切な人の命を救うため、「救えたはずの命が…」と後悔しないためにも、多くの皆さんに受講をお勧めします。 【救命講習に関する問合せ】角館消防署 ☎ 54-2302

この取り組みは… SDGs 5：ジェンダー平等を実現しよう SDGs 11：住み続けられるまちづくりを に繋がっています！



救命講習の様子。

★いぶりがっこう

「いぶりがっこう」は、がっこ作りを学び、体験できるだけでなく、畑でのランチ会やピザ作り、がっこちゃっこ交流会などの楽しい企画も用意されています。農作業の楽しさや大変さを知り、季節の移り変わりを感じながら交流を深めるプログラムです。お一人での参加はもちろん、お子さま連れやグループでの参加もお待ちしています!!
【申込・問合せ】西宮 ☎ 080-3195-9241 E-mail: akita.iburibigin@gmail.com

この取り組みは… SDGs 4：質の高い教育をみんなに SDGs 8：働きがいも経済成長も に繋がっています！



収穫を喜ぶ参加者たち。

★支え合い協議体

「医療や介護が必要となっても、望む場所で自分らしい生活が続けられる」、「相談できる人がいる」、「認知症を正しく理解している」、「自己管理に積極的である」、そんな地域をつくるため、市は様々な取り組みをしています。「誰かの困った」をみんなでお互いに支え、助け合える地域を目指す取り組みの一つが「支え合い協議体」です。大切なのは、支え合う気持ち。普段の生活の中で、あなたも地域の人を支えることができます。高齢者・福祉に関する各種講座があなたの行動をサポートします。

この取り組みは… SDGs 3：すべての人に健康と福祉を に繋がっています！

西宮さんから皆さんへメッセージ
私たち一人ひとりの暮らしが地域の皆さんに支えられています。そのことに気づき、今よりもっとよい社会を次世代に伝えていく。そのための行動がSDGsに繋がるのだと思います。地域の困りごとを自分ごとと。支え合いの輪がもっともっと広がりますように。